



元 議委 第40号

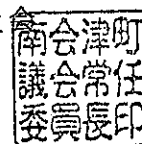
令和元年8月30日

南会津町議会

議長 室井 嘉吉 様

南会津町議会産業建設委員

委員長 渡部 訓正



委員会調査報告書

本委員会所管事務調査事件について、調査の結果を別紙のとおり、会議規則第77条の規定により報告します。

産業建設委員会調査報告書

1. 調査事件 令和元年度事業における現地調査
2. 日 時 令和元年6月27日(木)、午前8時30分～午後4時
3. 出席者 渡部訓正委員長、湯田良一副委員長、馬場浩委員、
高野精一委員、山内政委員
議会事務局 星貴夫事務局長補佐
4. 場 所 別紙所管課現地調査表のとおり
5. 現地調査結果(総括)
 - 1) 現地は、当初29箇所を予定していたが、検討の結果、21箇所(一部、箇所をまとめたもの有)に絞って調査することとした。
今年度21箇所以外で現地調査の必要が生じれば、今後、日程調整し現地調査を行うこととする。
 - 2) 現地調査箇所の内容説明は、現場毎に担当課(建設課、農林課、環境水道課、館岩支所、伊南支所)の課長・支所長・担当者から受けた。
 - 3) 現地調査箇所における、それぞれの議員からの質問等は、現地で説明回答を受け了解された。
しかし、次の2箇所については、①口頭説明では十分に理解できないこと
②口頭回答だけでは、問題が発生した場合、対応がなされないことも危惧されること等々から、①は、「文書により、回答願いたい」②は、「町と会社との間で文書での取り交わしにより、問題発生時の対応方針を提出するよう求めてはどうか」と、産建委員会として町に意見を上げた。
 - ① 資料5の区画道路築造工事ほかと、6の公共下水道事業(田島処理区)は同時施工との説明を受けたが、水道事業も5・6と併せて一括施工の工事とすれば、工事費が安価となるのではないかと質問に対する回答について。
＝文書回答を求めた。
 - ② 8の南会津太陽光発電所は、現在パネル設置までの工事を進めている。
進捗率は、5月末で3割(施工業者の発表)。
現状は以下の状況であり、降雪による施設破損や融雪時の表土流出が危惧される。
 - A) 太陽光パネルは、支柱高が1.5m程度、その支柱の上に太陽光パネルを設置しているが、傾斜状にパネルを設置するため、パネルが降雪高より低い状態に設置されているため、雪(当該地は、積雪量が1.5m～2.0m)の被害を受けるのではないかと指摘した。

その危惧に対する会社側からの回答は、口頭で「除雪を行うので施設破損は受けない」とのことであった。

昨年までの産業建設委員会による現地調査時においても同様の指摘を行ってきたが、施工業者は、除雪等を行いながら管理して行くので、被害は受けないとの同様の口頭回答のみであった。

- B) 太陽光パネル設置に当たり、表土を掘削しており裸地の箇所もあることから、表土流出が懸念される箇所もある。

6. 現地調査結果(箇所別)

1) 会津縦貫南道路の工事箇所確認。

長野地内にて。林道酒の沢線が工事により寸断される。県発注工事であり県は林道酒の沢線の寸断補償として、側道を設置。長野区は橋を設置するよう要望。橋は雪の落下や施設の維持管理上の問題有り。町が管理することとなるため、町も側道の考え。・・・→県・町で交渉中

高規格道路は、片側1車線(幅員13m)、除雪も容易にできる。

2) 新田部原住宅の修繕工事。

塗装(屋根・壁)塗り替え、全体26棟(H6年度建設)中、去年までに20棟完成。入居率26棟中25棟の1戸空き、入居申込受付中。同地区にある共同長屋の町営住宅は、入居が悪い。(17戸/23戸中)

3) ヤマザクラ1万本の里づくり事業育苗地(田島高等学校敷地内)

現在、全体で3,000本の苗木を育苗中。育苗期間2年程度。南郷で種子を播き、芽が出た苗を育苗1~2年。その後、ここで育苗。

4) 寺前住宅

長屋タイプから、1棟2戸に平成26年度から。2DK4棟8戸、3DK2棟4戸、100%の入居(以前の入居者優先で)

5)、6) 区画道路築造工事ほか、公共下水道事業(田島処理区)

工事は、町道と宅地造成。盆明けに発注予定。(土地所有者は、2割の土地を提供=区画整理事業のため)、道路に下水道管を入れる。(下水道と水道は同時施工は困難、別々に工事を行っている)・・・→理由について、文書回答を

7) 富貴沢橋 詳細設計委託業務

橋梁設計(下流側に拡幅予定)幅員6m。屯所をそのままか、移転か検討中

来年度に用地買収と、下部工工事に入りたい。

8) 南会津太陽光発電所

電気パネル設置工事中。施工は京セラ。5月末出来高で、3割。来年9月には売電予定。パネルは、LG製(韓国製)

現地パネル設置状況を見て、パネル間の幅が狭いのでは？雪除雪は出来るのか？会社では、除雪等維持管理を行うと回答。土砂流出防止については、町(支所)から、会社に依頼済み。

9) 林道改良事業 矢竹阿多根線(災害復旧・落石対策 L=82m)

H11年度～起点館岩側、終点伊南(白沢)側、L=14.3km、現在、県代行事業で負担金なし。本年度、岩露出箇所をネットで覆い、アンカーピンで固定

10) 生活基盤耐震化等交付金事業(中部地区水道)

水源、湯ノ花地区から松戸原・福渡。石綿管が老朽化しており、去年から4回濾水。配水管施工は発注済み。内径100mm、県道舗装復旧は、別発注
消火栓には、75mm以上であれば、対応可能。

11) 小白沢橋 橋面工事(繰越工事)

今年度中に、舗装と防水施設まで完了予定。年内に完成して供用開始したい。(箇所は、木賊温泉のさいたま市少年自然の家に至る道路工事)

12) ヤマザクラ1万本の里づくり記念植樹祭予定地

本何度予定箇所。伊南地域の森組裏側(県道沿い)、植樹祭予定:10月12日(第1案)、11月4日(第2案)

13) 町道久川2号線(舗装工 L=131m)

久川城跡裏側にある「ふれあいキャンプ場」までの舗装工を実施。今年
は、久川里の碑までの舗装

14)~17) 南郷橋 上部工工事(大橋)、特定環境保全公共下水道事業(南郷処理区)(木伏)、生活基盤耐震化等交付金事業(南郷地区水道)(山口)、特定環境保全公共下水道事業(南郷処理区)(界)

14)は、次年度に据付予定。現工事は繰越事業。15)は、木伏地区の伊南寄りの地区内道路に下水管を敷設。16)は、老朽化している石綿管を換える。
17)は、さゆり荘への下水管布設、今年度は160m。残330mは次年度施行

- 18) 県単調査設計 とおの巣地区(ほ場整備 A=46.1ha)
調査期間 2 年間の 1 年目、(県費 60%、町 40%)、集積は、55%以上。
- 19) 和泉田 2 号線 道路整備工事(側溝工 L=402.5m)
和泉田地区(農村改善センター前の町道)、消雪道路は、残す。年度内完成
の予定、参考：教員住宅(3 階)は、入居者無)
- 20) 檜沢川 出合橋(橋梁添架管 L=36.3m)
災害復旧工事の出合橋に、水道管添架。今年度中に完成予定
- 21) 農作業道整備 桧沢地区(農作業道整備 L=4,300m)
現在、桧沢川の河川災害復旧工事で利用している工事用道路を農道に。防
塵舗装を実施。工事用道路を買収して農道に。

以 上

令和元年度 所管課現地調査表

産業建設委員会

No.	調査箇所（事業名）	所管課	地区	調査項目・事業概要
1	会津縦貫南道路	建設課	長野	工事着工箇所確認
2	新田部原住宅 修繕工事	建設課	田部原	建物外部塗装 一式
3	ヤマザクラ1万本の里づくり事業 育苗地	農林課	田部原	面積20a/75a 育苗苗木 3,000本
4	寺前住宅	建設課	本町	町有施設案内
5	区画道路築造工事ほか	建設課	大町	道路改良工 L=110m外
6	公共下水道事業（田島処理区）	環境水道課	大坪	下水管埋設 L=100m
7	富貴沢橋 詳細設計委託業務	建設課	藤生	詳細設計 一式
8	南会津太陽光発電所	館岩支所 振興課	大久保	太陽光発電 11メガワット
9	林道改良事業 矢竹阿多根線	農林課	熨斗戸	落石対策 L=82m
10	生活基盤耐震化等交付金事業 （中部地区水道）	環境水道課	松戸原	配水管布設替 L=760m 県道舗装復旧 L=280m
11	小白沢橋 橋面工事	建設課	宮里	橋面工 L=40m
12	ヤマザクラ1万本の里づくり記念植樹 祭予定地	農林課	宮沢	植樹祭会場：0.25ha 50本植栽 多々石：1.5ha 50本植栽
13	町道久川2号線	伊南支所 振興課	青柳	舗装工 L=131.4m
14	南郷橋 上部工工事	建設課	大橋	桁製作工 一式
15	特定環境保全公共下水道事業 （南郷処理区）	環境水道課	木伏	下水管埋設 L=120m
16	生活基盤耐震化等交付金事業 （南郷地区水道）	環境水道課	山口	配水管布設替 L=730m
17	特定環境保全公共下水道事業 （南郷処理区）	環境水道課	界	下水管埋設 L=160m
18	県単調査設計 鶴巣地区	農林課	鶴巣	ほ場整備 A=46.1ha
19	和泉田2号線 道路整備工事	建設課	和泉田	側溝工 L=402.5m
20	檜沢川 出合橋	環境水道課	黒沢	橋梁添架管 L=36.3m
21	農作業道整備 桧沢地区	農林課	福米沢	農作業道整備 L=4,300m